

ビルメン FUKUOKA

<http://www.fukuoka-bma.jp>



『緑のある町』

2008年度「都市ビル環境の日」
絵画コンクール優秀賞

福岡市立那珂南小学校5年 中村 舞さんの作品



編集・発行 社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号(藤田ビル2F) TEL(092)481-0431 FAX(092)481-0432

2009年度(第15回)「都市ビル環境の日」報告

都市ビル環境の日部会長
(兼総務副委員長兼青年部長)

倉重 一男



まずは先般、10月2日の「都市ビル環境の日」には多くの会員様のご参加とご協力を頂きまして、誠にありがとう御座いました。当日は雨天により、一部「クリーンアップ福岡」が中止となりましたが、「第2回子ども絵画コンクール」と「シンポジウム」に関しては無事に終了できましたこと、改めて感謝申し上げます。

今年度より当協会の理事に任命いただき、何も分

からないまま総務副委員長と都市ビル環境の日部会長を仰せつかり、諸先輩のご指導をいただきながら進めさせていただきました。また、今年度までは青年部部長も同時に仰せつかっておりますので、今回の「都市ビル環境の日」のシンポジウムに関しては、青年部の森永担当委員長と岡崎副委員長が率いるメンバー全員で当日の設営・運営を担っていただきました。

今年度の「都市ビル環境の日」は、公益法人化のため対外に向けた発信を目指すために、当日の会場だった九州エネルギー館内に環境に関する団体の6ブースを出展いただき色も添えていただきました。

これからの当協会の存在価値を高めるためにも、今後の「都市ビル環境の日」では県民の意識に残る大胆な企画と発信をより一層進めていくよう努力して参ります。

ぜひとも、皆様方からの多くのご協力と結束をお願い申し上げます。



環境問題に取り組む6つの団体のブースを会場内に設置

「都市ビル環境の日」実施報告

総務委員長 西田 光博

今年は、終日雨天のためやむを得ず、多くの地区での「クリーンアップ福岡」を中止させていただきました。賛助会員の皆様をはじめ各地区ご担当の方々には準備等にご尽力いただき誠にありがとうございました。毎年開催してきましたクリーンアップですので残念でしたが、久留米地区と田川地区の皆様により清掃奉仕活動を行っていただきました。おかげ様で今年も「クリーンアップ福岡」を継続して実施できました。

午後からは、九州エネルギー館にて例年通りシンポジウムを開催しました。今年のテーマは「エコ都市への挑戦～あなたにもできるゴミリサイクル～」と題し、今までとは趣が異なるシンポジウムとなりました。ブースをご出展いただきご講演も賜りました各団体の皆様方には深く感謝申し上げます。また、いつものパフォーマンスが見られなかったのは残念でしたが、倉重部会長と青年部の皆様の意義ある企画・運営、大変お疲れ様でした。今後の「都市ビル環境の日」を対外的にアピールする方向付けができたのではないかと思います。

昨年より企画しました子ども絵画コンクールも2回目となり、県内より多くの生徒さんから応募いただき541作品が集まりました。みな純粋に環境のことを題材に絵を一生懸命描いていただきました。特



挨拶する金子会長

に関心させられたのは、プルタブやペットボトルの蓋を集め、車椅子やワクチンを贈るというボランティアを絵画にしてくれた生徒さんが多くいたことです。環境だけでなく人にも優しい子ども達だと思いますし、心温まる作品がたくさん応募されました。その中から足原小学校1年の重岡萌花さん、穴生小学校3年の徳岡眞子さん、折尾西小学校の高橋維子さんの作品を最優秀賞に選ばせていただきました。また、最優秀賞の生徒さんには、金子会長が学校を訪問し、直接表彰することができました。学校の先生方も大変喜ばれ、私たちも嬉しい気持ちになりました。さらに最優秀賞と優秀賞の絵画は来年度の

『ビルメンFUKUOKA』の表紙を飾ることになると思いますので楽しみにしてください。

15回目となる「都市ビル環境の日」ですが、これもひとえに関係各位の皆様のご支援、ご協力の賜物と存じます。いつもご尽力いただきありがとうございます。また、社会に貢献できる公益法人を目指します当協会にとりましても柱となる行事となっておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



「第2回子ども絵画コンクール」の入選作品をアクロス福岡1Fコミュニケーションエリアに展示



『ちきゅうをまもろう』足原小学校1年 / 重岡萌花さん



『海の中のゴミそうじ』穴生小学校3年 / 徳岡眞子さん

最優秀賞を受賞した
3作品



『あなたにもできるごみのリサイクル』折尾西小学校4年 / 高橋維子さん



足原小学校で入選した生徒に表彰状を手渡す金子会長

「クリーンアップ福岡」実施報告

新生ビルメンテナンス(株)
仲 照國

今年の「クリーンアップ福岡」は福岡県下4地区で、10月2日に実施される予定でしたが、生憎の雨で他の地区では中止となり、当日は唯一久留米地区で実施することが出来ました。

今回の久留米地区のクリーンアップ活動には金子会長も駆けつけられ、12社35名の参加で、久留米市一番街とあけぼの商店街の5箇所の空き店舗のシャッターのらくがき落とし清掃と、3箇所の空き店舗内の床清掃・ガラス清掃を実施しました。アーケードの中での作業であった為、非常に強い雨でしたが実施することが出来ました。

この度の清掃作業は、久留米市商工会議所・久留米市中心市街地活性化協議会の依頼を受けての実施でした。久留米市では今年の11月7日・8日に「B-1グランプリ」第1回九州大会を開催します。その店舗として今回清掃したところを使用することになって

久留米地区のクリーンアップ風景



います。久留米の商店街活性化にお役立つ活動が出来たことを参加者全員満足していました。

追伸：皆さんも久留米の「B-1グランプリ」においでください。

田川地区は10月5日(月)に繰り延べして行いました。1社20名が参加し、社会保険田川病院周辺で清掃作業を実施。詳細は、後日配付する「都市ビル環境の日」行事報告に掲載します。

公益法人 への道 『Q & A』

公益社団法人化特別委員会
座長 金子 誠（会長）

新世紀型 グリーンビルメンテナスへの道標

昨日、ビルメンヒューマンフェア09in京都が盛会裏のうちに閉幕しました（本稿は10/21執筆）。ご多忙、遠路にもかかわらず多数の福岡県協会会員にも参加いただき、まことにありがとうございました。当フェアの一連のプログラムに参画しながら思ったことは、その価値体系が“公益”へと傾斜していく実感でした。2年半以上にわたり、この公益コラムでも協会の公益の意義とその在り処を皆さんと話し合ってきましたが、そのプロセスの一つの出口が今回のフェアで示されたように感じます。そのプロセスって何だったのかと問われるなら、少し格好をつけてお答えすると「既存ビルメン業の価値の置き所を市場規範から社会規範へ押し上げ、21世紀産業としての社会的存在を確立しよう」という試行錯誤ではなかったのかと思います。平たく申すなら、いま既存20世紀型ビルメンは社会からその業態の変革を強く求められているのだと考えます。さらに辛口で言うなら「あなたたちビルメン業の新世紀におけるプロ性は何ですか？ 新たにどのようなビジネスモデルを構築して社会に役立つとうとしているのですか？」と突き詰められているのだと思います。

そのような社会的ニーズに真摯に応えようとする過程で福岡県協会がたどり着いた一つの答え（出口）が“公益法人”でした。福岡県協会が踏み込んだ道は、公益改革法による二者択一の迷い道（メリット・デメリット論議）ではありませんでした。“坂の上の雲”を目指した時、それに通ずる道が公益道であったに過ぎません。そして座長として小職がこのコラムで一貫して主張してきた「業の基（宝）」を明らかにする2つのキーワードが、今回フェア・セッションの2大テーマとも符号シンクロしていたことも心強い軌跡となりました。その2大テーマ

『環境』と『雇用』と公益目的事業との戦略的関連性については、また次回から報告していきたいと思えます。

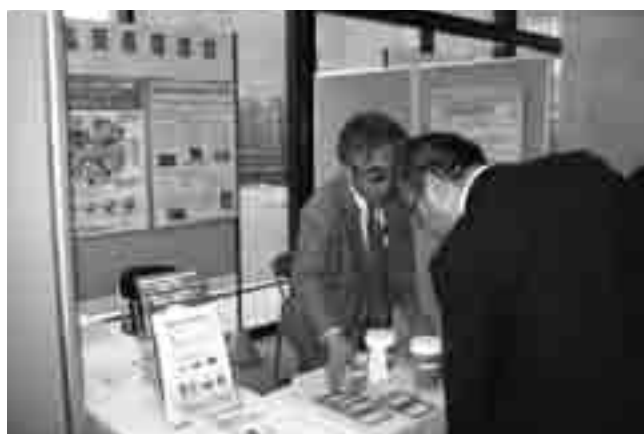
Q & A その32：政治連盟政策部会員「会長の公益化理念を表す言葉に、市場的規範（金銭的満足）から社会的規範（非金銭的満足）への進化という合言葉がありますが具体的なイメージはどのようなものでしょうか？（暗にきれい事では飯は喰えぬ！）」

座長視点：常々述べているように、どのような業態・業種でもその価値観の決定権は自分自身にはありませんね。あくまで社会（市場：消費者）や時代（潮流）が決めることです。その大元の時代と社会そのものが大きく変化していることに視座を置いて考えなければ空理空論を重ねる愚考を繰り返すことになります。斯業においては、特に生命線である「環境」と「雇用」が大きなターニングポイントを迎えていることを認識したいと思う。自分の論理で商売を作り上げた世界金融は、今後もその破綻を繰り返すのではないかと危惧している。まさに百年に一度の恐慌が、十年おきに起こる時代になるかもしれない。一方、21世紀世界の絶対的価値インフラを構築しているような企業（例えばグーグル）の社員に金儲けの発想は不思議とない。世の中の変化に関与し役立ちたいという思いの結果が、世界に指示される勝ち組企業に発展したに過ぎない。ビルメンに関わる社会と時代の要請が劇的に変化しようとしている今、私たち現役ビルメンマンがその変化リスクをどう捉え、どう対峙していくかによって、新世紀ビルメンが新たな繁栄を迎えるか凋落していくかの分かれ道に立っていると説く理由です。この辻説法が大風呂敷なのか雨の日の托鉢なのかは皆さんの判断にお任せしたい。

都市ビル環境の日「シンポジウム」での活動報告

去る10月2日、都市ビル環境の日にて我々青年部は、午後から開催されるシンポジウム運営のお手伝いをさせて頂きました。また、当日ご来場下さいました皆様方、誠に有難う御座いました。お陰さまで、予定変更の急なトラブルもありましたが、機転を利かして回避する事が出来、今年のシンポジウムも無事に成し遂げ、青年部一同ほっと致しております。

今年度は、行政、民間各団体に声をかけさせて頂き、計5団体によるゴミのリサイクル事業への取り組みを壇上にて講演して頂き、また、我々を含め6団体よりブース



ブースでの真剣な眼差し

出展していただき、前とは違うシンポジウムを試みましたが、如何だったでしょうか？

当日、我々青年部は予告どおり、今までのような派

手なアトラクションはせず、おとなしく、且つスマートに振舞いましたので、会場の皆様には不快な思いはさせなかったことと思いますが、ブースは反響あり(?)でした。今までの青年部による話題作を、ブースにて放映するといった試みでしたが、過去の作品を見ていると、赤面してしまう者や、当時を振り返って辛かった撮影の日々を思い出し泣き出す者など(嘘)、青年部活動を振り返る良い機会にもなったのでは?と思います。

さて、来年は、どのような内容にしようかと青年部一同知恵を振り絞り邁進致しますので、宜しく御願い申し上げます!また、アイデアも大募集で御座います!(寸劇、映像含む)
(青年部広報拡大委員会)



我らの倉重部長

第347回理事会報告

日時 平成21年10月6日(火) 14:30 ~ 16:30
場所 県協会会議室
出席者 金子、古賀、松岡、西田、仲前、渡辺、後藤、藤、野形、松延、相川各理事
高倉、草場 両監事
事務局)宮崎事務局長、三浦局員

・審議事項

1. 新定款修正案について(西田)

5月29日開催の定時社員総会にて承認の定款改定案を以て、誤字・脱字を修正の上、公益移行認定申請用の添付書類とする。承認

2. 公益移行認定申請書類について(西田)

申請書類を審議の上、10月7日に申請を行うことにした。承認

3. 新型インフルエンザ対応規程について(西田)

協会職員が感染した場合を想定し、対応及び休業について新規に規程を作成。承認

4. 防除作業従事者研修指導者講習会[於東京]について(松延)

10月30日に全協ビルメンテナンス会館での開催に伴い、県協会講師本山淳氏が受講条件を満たしており、派遣することになった。承認

5. 無事故会員の表彰制度について(宮崎)

秋田ビルメンテナンス協会では無事故会員の表彰制度を策定するに当たり、福岡県協会へ実施要領について教授方問い合わせがあり、協力することにした。承認

6. 新型インフルエンザ対策セミナーについて

九州地区協会を対象に11月6日に福岡市にて開催となった。福岡県会員へは内容に関連の深い労働福祉委員会が主管となり、案内を行い、多数の参加を呼びかけることにした。九州全県で100名の参加を目標とする。

・報告事項

1. 学校ガラス清掃作業安全講習会報告(松延)

開催日 9月11日(金)
 開催場所 福岡県自治会館
 参加者 会員 60社・73名、一般26社・30名
 2. 清掃作業従事者研修会報告(松延)
 開催日 9月15日(火)
 開催場所 飯塚市立立岩公民館
 参加者 7社 23名
 3. 貯水槽清掃作業従事者研修会報告(松延)
 開催日時 9月18日(金)
 開催場所 サンライフ久留米
 参加者 33社 71名
 4. 清掃作業従事者研修会報告(松延)
 開催日時 9月29日(火)
 開催場所 サンライフ久留米
 参加者 16社 37名
 5. 都市ビル環境の日部会報告(西田)
 開催日時 9月18日(金) 13:30~15:30
 開催場所 県協会会議室
 出席者 19名
 議題
 1. 子ども絵画コンクール応募作品の選考
 応募総数 514点(83校) 最優秀賞3点、優秀賞10点、佳作20点
 優秀作品はアクロス福岡にて9/28~10/4、北九州

市役所にて10/6~10/9展示。
 2. シンポジウムについて
 当日運営について
 絵画コンクール表彰式
 最優秀賞については会長以下が対象校を訪問し表彰、シンポジウム当日は最優秀賞、優秀賞をスクリーンにて紹介することにした。
 6. 「都市ビル環境の日」報告(西田)
 シンポジウムは予定通り10月2日(金)に開催した。また、クリーンアップ福岡は当日降雨のため、久留米地区12社、35名にて久留米一番街及びあけぼの商店街のアーケード内で予定通り実施したが、他の地域は中止となった。
 尚、田川地区は10月5日(月)に繰り延べし、1社20名にて社会保険田川病院周辺市道で清掃作業を実施した。
 7. 平成22年度九州地区ビルクリーニング技能競技大会について(古賀)
 開催日 平成22年10月21日(木) 搬入・設営、
 22日(金) 競技大会・資機材展
 会場 博多スターレーン2階Bホール(予約済み)
 次回理事会 11月6日(金) 10:30~

福岡県最低賃金改定のお知らせ

必ずチェック 最低賃金! 使用者も 労働者も

最低賃金は暮らしの支えです。

福岡県の最低賃金は、右記のとおりとなっています。
 詳しくは、福岡労働局労働基準部賃金課(TEL.092-411-4578)
 または、お近くの労働基準監督署へお尋ねください。

1時間 680円

効力発生日 平成21年10月16日

【最低賃金に関する特設サイト】 <http://www.saiteichingin.info/>

我が社のホープ

(株)大川ビル管理 淵上 雅仁さん



年齢 / 31歳 趣味 / 野球観戦
 勤務年数 / 4ヶ月 特技 / バドミントン
 モットー / 勤務間もないのですが、日々努力することです。
 上司から一言 / 一つ一つの技術を積み重ね、持ち前の根気強さで乗り切りましょう。

会員に関する各種変更のお知らせ



(株)メルファム九州支社 福岡支店
 変更事項 代表者及び協会担当者
 変更日 平成21年10月1日
 【旧】支店長 村上 三男
 【新】営業本部 本部長 山口 澄雄

11月 行事予定表

6	金	10:30 第348回理事会 於:協会会議室 13:30 新型インフルエンザ対策セミナー 於:福岡朝日ビル地下1F
8	日	平成21年度懇親旅行(8~10日)
10	火	清掃作業従事者研修指導者講習会(新規・再講習) 於:もちバレス
19	木	空調給排水管理従事者研修指導者講習会(新規・再講習) 於:もちバレス

毎月10日は災害発生報告書提出締切日です。
 毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。